

スイカズラ科

コウゲイスカグラ

Lonicera ramosissima Franch. et Sav. ex Maxim. var. *ramosissima*

兵庫県ランク… A

環境省ランク… —

■ 県内分布

西播磨

■ 国内分布

本州、四国

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

■ 特記事項

シカの採食による影響で消失しかけている。

■ 保護上の留意点

生育地である樹林の保全が重要である。



写真提供: 小林禮樹

■ 種の概要

本州および四国の山地に点在する落葉低木。高さ2mに達する。枝は密に分岐し、ふつう細屈毛があり、中実。葉は楕円形、卵形から長楕円形、長さ0.6-4cm、幅0.3-3cm、先は短くとがり、基部は広いくさび形から円形。葉腋から細長い花柄を伸ばし、4-5月、頂に2花を下垂する。苞は線状披針形、長さ2-6mm。花冠は長い漏斗状で長さ15-20mm、淡黄緑色をおび、花筒は長さ11-15mm。